

屋久島町における鳥獣被害の実態

資料2－①

表－1 作物別被害面積の推移

単位:ha											
農作物名	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	(同左構成比)
早期水稻	8.0	8.0	7.5	0.3	3.0	3.0	2.5	1.0	0.1	0.2	0.1%
さつまいも	22.0	18.0	16.0	6.5	17.4	17.4	10.9	5.7	0.5	3.5	1.6%
茶	5.0	50.0	50.0	2.0	30.0	30.0	25.0	20.0	1.7	2.0	0.9%
ばれいしょ	104.9	10.0	15.0	11.1	4.5	4.9	2.6	1.4	0.0	10.5	4.7%
他野菜類	4.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.7	0.2	0.1	0.0	0.9	0.4%
ぼんかん	171.0	154.0	129.0	29.7	59.0	59.0	52.0	26.0	3.3	8.5	3.8%
たんかん	199.0	108.0	124.0	49.9	82.0	55.0	46.0	19.5	3.2	159.2	71.6%
び わ	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0%
時 計 草	2.0	1.0	1.0	0.0	0.7	0.7	0.5	0.2	0.0	0.1	0.0%
そ の 他	1.1	20.5	20.5	0.5	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	37.7	16.9%
計	521.0	375.5	369.0	100.0	196.8	170.7	139.7	73.9	8.8	222.5	100.0%

表－2 作物別被害金額の推移

表－2 作物別被害金額の推移											単位:千円
農作物名	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R1	(同左構成比)
早期水稻	580	729	757	15	259	249	238	94	80	51	0.1%
さつまいも	1,210	2,618	2,049	306	807	838	625	370	322	189	0.3%
茶	200	2,818	3,154	33	1,144	1,169	592	683	615	169	0.2%
ばれいしょ	5,845	1,006	1,409	762	507	580	199	114	103	7,819	11.4%
他野菜類	1,760	1,098	490	0	0	540	62	127	138	707	1.0%
ぼんかん	29,975	26,719	15,968	1,919	6,591	1,759	2,710	2,162	1,907	1,430	2.1%
たんかん	77,802	33,815	41,567	7,418	11,426	5,830	3,012	3,199	3,213	56,428	82.2%
び わ	1,568	359	240	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
時 計 草	570	58	66	2	116	122	46	13	16	5	0.0%
そ の 他	960	2,404	2,385	144	12	0	0	0	0	1,849	2.7%
計	120,470	71,624	68,085	10,599	20,862	11,087	7,484	6,762	6,394	68,647	100.0%

表－3 鳥獣別被害金額の推移

表－3 鳥獣別被害金額の推移										単位:千円	
鳥獣名	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1	(同左構成比)
サ ル	29,520	25,032	19,253	4, 597	6, 747	3, 254	2, 349	2, 355	2, 249	2, 318	3. 4%
シ カ	23,480	42,022	24,234	4, 134	10, 725	6, 722	4, 975	4, 282	4, 031	3, 941	5. 7%
タヌキ	960	1,784	1,765	144	257	0	0	0	0	0	0. 0%
ヒヨドリ	66,100	1,326	21,483	1, 623	2, 821	2, 394	0	0	0	60, 404	88. 0%
カラス	410	1,460	1,350	100	313	412	160	125	113	137	0. 2%
ノヤギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1, 849	2. 7%
計	120, 470	71, 624	68, 085	10, 598	20, 863	12, 782	7, 484	6, 762	6, 393	68, 648	100. 0%

表－4 鳥獣別被害の様相

サ ル	目撃情報が減少しており、農作物等被害についても減少傾向となっている。しかし、一部で果樹やいも類等への被害や通学路や観光施設等の生活圏に出没し、被害を及ぼすケースも見られる状況である。
シ カ	被害は減少傾向となっているが、果樹の新芽、樹皮を剥ぐなどの被害のほか、野菜類の食害が見られる状況である。また、住民の生活圏での果樹、家庭菜園における被害も発生している。畜産については、草地の食害やシカに寄生するヒルやダニによる被害も発生しており、引き続き被害防止対策を講じる必要がある。
タヌキ	依然として生活圏等で出没は見られる状況であるが、農作物等への被害は殆ど見られなくなった。
ヒヨドリ	ここ数年は渡りの影響もなく被害は殆ど見られなかったが、バレイシヨの枝葉やたんかんの果実などについて南部地区を中心に大きな被害が発生した。
カラス	果樹やいも類、牛舎の飼料等の食害が発生している。また、一部の集落では生活圏での被害も発生しているが、捕獲活動により被害は減少傾向となっている。
ノヤギ	町営牧場の牧草の食害が増えている状況である。

